

(2018年) **〔CRI 中央総研〕**〔共催〕 **〔坂部実践塾〕** (平成30年)

前橋〔第Ⅲ期〕神沢の森・実践塾

(研修会場 & 宿泊：前橋市神沢の森〔プラス・ランド=音羽倶楽部〕・駐車場多数あり)

(この「実践塾」期間中の5ヶ月間の全日程に出席できる人に参加頂きます)

〔会場の最終確保調整の為2018年7月31日までに申し込み下さい〕

(少数精鋭での指導を旨としますので申し込み8~10名で締切ります)

〔今回入れなかった方は、次回の「実践塾・第Ⅳ期」以降に回って頂きます。〕

第1回：8/30 (木) ~31 (金) = (2泊3日)(9時開始~翌17時終了)

- ※ 社内に保存されている「結果のデータ」「売上金額」の過去4年間の「月額データ」で「Zグラフ」を作ります(初日)
- ※ 今回参加の他社の方々と共に「チーム発想法」によって「実践塾」の仲間づくりの準備とする。
- ※ また、次月への宿題「個人発想法」の「事実データあつめ」の具体的方法の指導および説明。
- ※ 「事実」とは「見た物を見た通りに」①いっどこで誰が何をどのように②話し言葉、過去形で、書く事。

第2回：9/20 (木) ~21 (金) = (2泊3日)(9時開始~翌17時終了)

- ※ 「個人発想法」の実習を通して、「事実から学ぶ」ことの大切な意味合いを理解出来るよう指導説明する。
- ※ そして今後の「実践塾の期間中」に自分が取り組む「課題」と「解決方針」を見出し堅持する事の指導。
- ※ 次月に向けて「課題」の達成を妨げている問題を「調査項目」に設定する意味とその設定方法の指導。
- ※ 「課題」も「調査項目」も最も大事なことは「人離れせよ」「物離れするな」という事にある。
- ※ 次月の「宿題グラフ」は社内に保存されている「結果のデータ」を「グラフ化」してくる事。

第3回：10/18 (木) ~19 (金) = (2泊3日)(9時開始~翌17時終了)

- ※ 宿題の「結果のデータ・グラフ」の発表と全員のコメント。それを受けて「宿題グラフの修正」と発表。
- ※ 次回の「宿題グラフの調査項目の設定」と、職場の現状を調べて「数量データ」を収集する方法の指導。
- ※ 次回までに「現状調査データ」を「グラフ化」し持参出来るように、作成方法の具体的な指導および説明。

第4回：11/15 (木) ~16 (金) = (2泊3日)(9時開始~翌17時終了)

- ※ 「(現状)データ・グラフ」の発表と全員のコメント。それを受けて「現状調査グラフの修正」と発表。
- ※ 次回の宿題の「現状詳細化調査」を「調査項目」設定。「現状詳細化調査」の調査段階の数量データは、
- ※ 自分たちの目と手でなければ調べられない「数量データ」のレベルとなり、収集方法の重要な意味の説明。
- ※ 「現状詳細化調査グラフ」を2~3枚集めて対比するとその中から「法則性」が浮き上がってくるであろう。

第5回：12/13 (木) ~14 (金) = (2泊3日)(9時開始~翌17時終了)

- ※ 「現状詳細化調査データ・グラフ」の発表と各自からのコメント。「現状詳細化調査グラフの修正」と発表。
- ※ 「実践塾」終了以降への「課題」に対する「継続グラフ」の「数量データ収集」と作成の具体的な指導。
- ※ 最終日は関係者を招いて「各自が今までに作成した全作品の発表会」(発想法とグラフの全作品持参の事)。